

全校校外学習 (G5~9)

10月6日(金)

G5~G9は全校校外学習で「Gold Reef City」に行ってきました。

今回の校外学習は児童生徒達6人で実行委員を組織し、行先・目的・持ち物の決定や、しおりの作成等の事前準備、当日の出発式・帰校式等の運営までを全て自分たちで行いました。

目的の1つ目は「南アフリカの歴史を知る」です。「Gold Reef City」に到着してまず初めに「Gold pour demonstration」で金の精製方法を知りました。1000℃を超える炎で純金を作る作業の再現は迫力満点。児童生徒達は食い入るようにデモンストレーションに見入っていました。

その後の「Mine tour」では実際に使われていた炭鉱に入って説明を受けました。炭鉱見学は地下75mの上層部でしたが、最も深いところは地下3000mを超えています。当時の人々の飽くなき努力と、金への執着心を感じました。

目的の2つ目は「学校生活に生かせるような協力の仕方を身に付ける」です。事前学習では全員が「絶叫系の乗り物に乗ります!!」と表明しており、学年等が偏らないように2グループを作っていました。しかし、いざ実際に動いている遊具を見てみると…。その場で2グループを作り直し「絶叫系グループ」と「マイルド系グループ」に分かれて行動することに。事前の計画通りにいかない、困難な事態が生じた際の臨機応変な判断、お見事でした。

目的の3つ目は「お金の使い方を考え、使う」です。遊園地の乗り物は全て入場料に含まれていましたが、現金を払って楽しめるアトラクション、水分補給、スナック等で、みんなが考えながらお金を使うことができていました。

今回の校外学習は3つの目的が見事に達成された、素晴らしい校外学習となりました。中でも実行委員長を中心とした実行委員の大活躍が、大成功の最も大きな要因ではないでしょうか。

今回参加した児童生徒全員にとって、この成功体験を今後のJSJ行事、南アでの生活、日本に帰ってからの人生に活かしてほしいと思います。



